

ファージ・環境ウイルス研究会 合同シンポジウム プログラム

10月21日(金) 11:30-12:30 JAMSTEC 見学会 (希望者のみ)

12:30～ ポスターの掲示

13:00-17:00 口頭発表-1

O-1	13:00-13:20	竹内久登	日大	多摩川におけるEdwardisella ictaluriファージの動態調査
O-2	13:20-13:40	安部公博	法政大	枯草菌SPβプロファージによる遺伝子再構築
O-3	13:40-14:00	千浦 博	東大	ウイルス様粒子群集中に存在を見過ごされてきた広宿主域遺伝子伝達粒子について
O-4	14:00-14:20	武村政春	東京理科大	日本の水環境には多くのアメーバ感染性巨大ウイルスが存在する ～マルセイユウイルス科・ミミウイルス科の単離事例の報告～
O-5	14:20-14:40	浦山俊一	海洋研究開発機構	海洋における微生物細胞内・外RNAウイルスの多様性解析
O-6	14:40-15:00	福島淳	秋田県立大	アオコ発生環境に存在するファージに関する研究
	15:00-15:20		休 憩	
O-7	15:20-15:40	岩野英知	酪農学園大学	獣医療におけるファージセラピーの応用
O-8	15:40-16:00	丹治保典	東工大	ファージセラピーの可能性と問題点(牛乳房炎を例に)
O-9	16:00-16:20	中井敏博	広島大	魚類細菌感染症対策としてのファージ療法の課題
O-10	16:20-16:40	Jin Woo Jun	Seoul National University	Phage application to aquaculture: phage therapy against shrimp bacterial infectious disease

16:40-18:30 ポスター発表懇親会 (次ページ以降に演者と演題)

19:00～ 微生物生態学会環境ウイルス部会ミーティング

10月22日(土) 口頭発表-2

11	9:00-9:20	西村陽介	京大	環境ウイルスゲノムの自動分類法
12	9:20-9:40	綿井 博康	京大	Diversity of the Bacteroidetes viruses through analysis of 48 new genera
13	9:40-10:00	植木尚子	岡山大	Heterosigma akashiwo virus遺伝子;その構造と大型dsDNAウイルスにおける進化的・分類学的位置付け
14	10:00-10:20	宮原隆二	鹿児島大	M13ファージペプチドワクチンの設計法: 抗原分子の提示方法の違いと抗原性
15	10:20-10:40	柏木明子	弘前大	QβファージのRNA複製酵素に依存する宿主増殖系の確立
	10:40-10:50		休 憩	
16	10:50-11:20	Syrymkyzy Nazym Syrym	ISCT	Development of the method of obtaining the bacteriophage against animal tuberculosis
17	11:20-11:50	Yespembetov Bolat Amanbaevich	ISCT	"Bacteriophages: theoretical and practical aspects of application in medicine, veterinary medicine and food industry." - with an emphasis on application of phage therapy

11:50-12:30 総会 (武田茂樹)

ポスター発表 (10月21日 16:40-18:30)

P1	篠原あかね	群馬大学	X線結晶構造解析に向けたバクテリオファージMu尾繊維の精製
P2	恒松七海	群馬大学	バクテリオファージMuの基盤サブユニットgp47-gp48複合体解析の試み
P3	岩崎拓真	群馬大学	バクテリオファージMuのネックサブユニットの構造解析と相互作用解析
P4	山木将悟	北大	マグロ魚肉のヒスタミン生成Morganella morganii制御におけるバクテリオファージFSP1の利用
P5	内山淳平	麻布大学	Screening of KHP30-like prophage in <i>Helicobacter pylori</i> using Japanese strains, and analysis of their fate by in silico approach
P6	那須川 忠弥	麻布大学	新規PB1様ファージKPP22と緑膿菌PAO1株を利用した前適応ファージKPP22M作製過程の遺伝的解析
P7	Blanc-Mathieu, Romain	京大	Pan-ocean meta-transcriptomic analysis of nucleo-cytoplasmic large DNA viruses.
P8	木寺夏穂	上智大	rsiV変異株における枯草菌ファージφ29の増殖阻害
P9	中村 彩乃	九大	高度好熱菌 <i>Thermus thermophilus</i> の繊維状ファージfOH3の核酸結合タンパク質の特性解析
P10	Hyouon Joong Kim	Seoul National University	Application of bacteriophage for controlling <i>Vibrio corallilyticus</i> infection in oyster hatchery
P11	Sang Guen Kim	Seoul National University	Isolation and Characterization of Lytic Bacteriophage specific for <i>Vibrio alginolyticus</i>
P12	望月 智弘	東工大	華麗なる古細菌ウイルスの世界
P13	宮原隆二	鹿児島大	抗体ライブラリを用いたin vivoパンニングによる血液脳関門透過性抗体の探索
P14	中山 知也	東薬大	高度好熱菌 <i>Thermus thermophilus</i> HB8に感染するφMN1の吸着に関わる細胞表面分子の解析
P15	田中 千景	弘前大	<i>Pseudomonas fluorescens</i> および <i>Serratia liquefaciens</i> に感染する生乳由来バクテリオファージの性質
P16	角谷 珠実	弘前大	高温適応変異体Qβファージの吸着速度定数の比較
P17	井口義夫	帝京大	Qβファージ外被遺伝子調節領域の構造と感染性
P18	山形 隼大	三重大	大腸菌C株およびK-12株のLPSによるバクテリオファージφX174の不活化とDNA放出の相関関係の検証
P19	Romain Blanc-Mathieu	京大	Pan-ocean meta-transcriptomic analysis of nucleo-cytoplasmic large DNA viruses.
P20	吉川 元貴	京大	多数のtRNAをコードする大型ファージXacN1のゲノム解析

P21	吉田 光宏	海洋研究開発機構	一本鎖DNAウイルス群を標的とする定量的メタゲノミクス
P22	吉田ゆかり	海洋研究開発機構	深海性イプシロンプロテオバクテリアから誘発されるファージの多様性と宿主との進化的相互関係
P23	高橋 知里	獨協医大	病原性大腸菌O157株のトキシン-アンチトキシン系z3289-sRNA1がPP01ファージの増殖に与える影響
P24	鈴木祥太	法政大	異なるattBを認識するキメラファージの作製
P25	澤田 燎	法政大	枯草菌・納豆菌のバイオフィルム形成と $\gamma$ PGA生産に影響を与える外来因子
P26	小笠原太軌	法政大	枯草菌のSP $\beta$ 感染防御機構
P27	清水慎哉	法政大	<i>Bacillus cereus</i> ATCC10987におけるgerE再構築機構の解析
P28	嶋本順明	東工大	T Genetic modification of bacteriophage by CRISPR/Cas system
P29	Aa Haeruman Azam	東工大	Study on phage-resistant mechanism of <i>S. aureus</i> SA003 against phage phiSa012
P30	永吉 佑子	九大	地熱環境に生息する好熱性繊維状ファージの特性解析